

令和7年度 学校評価アンケート(教職員)

教育目標	自ら主体的に学び、郷土を愛し、勤労を尊び、心豊かで未来を切り拓く調和のとれた産業人を育成する。
重点目標	(1) 郷土及び日本の未来を担う人材の育成に努める。 (2) 学習・部活動・学校行事等の教育活動において、きめ細かい指導を実践し、生徒と教職員の豊かな人間関係を基本に捉えて、社会の変化に即応できる資質・能力及び体力の向上に努める。 (3) 生徒・保護者や地域社会から信頼される学校であり続けるため、教職員は自ら学び続ける姿勢を持ち、社会の変化に即応できるよう自己研鑽に努める。

		教職員(全51項目)	
学校運営関係	1	本校の教育目標や学校経営方針または教育活動は、教職員に理解され、生徒・保護者・地域社会にも情報提供されている。	3.1
	2	学年や分掌及び教科との連携が緊密で、全職員が生徒への指導の具体的な方法について共通理解を図り、教職員間の指導の統一が徹底されている。	2.8
	3	保護者や地域との協力・連携が図られている。	3.2
	4	教育相談の重要性を認識し、個々のニーズに合わせた対応に努めている。	3.1
	5	危機管理マニュアルが整備されていて、教職員に周知徹底している。	3.1
	6	生徒の個人情報適切に取り扱い、法律を遵守している。	3.6
	7	経費節減や環境問題に配慮して、学校全体で省エネに取り組んでいる。	3.1
	8	関係表簿は適正に整備され、決算報告は適正に行われている。	3.6
	9	職員の勤務状況が把握されており、年次休暇等の利用促進がなされている。	3.5
	10	業務の効率化が図られ、適切な分担や組織的な取り組みなど、負担軽減をすることができている。	2.7
学習指導	11	得た知識・技能を活用する場面を授業で適切に設定し、主体的に学習に取り組む態度を育むよう工夫している。	3.3
	12	生徒一人一人に対応した教科指導を行い、基礎的・基本的な知識・技能を習得させている。	3.2
	13	生徒の実態を踏まえ、教科内で十分話し合い、3ヶ年を見通した計画を立てている。	3.2
	14	資格取得や専門的な技術の習得に向けて積極的に取り組み、郷土に根ざした教科横断的な課題研究や外部機関と連携した協働学習を推進し、専門高校の特色を生かしている。	3.3
教務部	15	学習評価及び評価基準等の継続的な見直しと充実を図り、授業改善を推進している。	3.3
	16	校内外の教員研修と公開授業の継続的な推進と、教員間の情報共有の環境作りの充実に努めている。	3.4
	17	地域や学校の実態に即した視点に立ち、効果的な教育課程の編成や授業形態の工夫に継続的に努めている。	3.3
	18	視聴覚機器の有効利用を促進し、使いやすい環境を整えている。	3.1
生徒指導部	19	意欲的で礼儀正しい生活態度の育成、校内外での事故・非行・いじめの未然防止及び情報モラルの向上に努めている。	3.5
	20	防災避難訓練を計画的に実施し、生徒の防災や安全に対する意識高揚を図っている。	3.1
	21	生徒指導の方針を保護者に説明し、家庭との連絡を密にし、生徒一人一人の個に応じた指導を行っている。	3.3
環境保健部	22	健康で明るい衛生的な環境の整備・美化に努めている。	3.2
	23	集団および個人における保健衛生の意識の高揚を図り健全な生活習慣の育成に努めている。	3.2
	24	健康増進及び疾病の予防と体力の向上が図られるよう努めている。	3.2
特別活動部	25	生徒会活動やホームルーム活動そして委員会活動を通して、よりよい学校生活を構築するための自主的・実践的な態度の育成が図れている。	3.0
	26	部活動は、適切かつ活発に行われており、体力・精神力・マナーの向上や豊かな心の形成がされている。	3.3
	27	学校行事は、生徒が主体的に計画し、自ら積極的に参加している。	3.3
進路指導部	28	生徒が主体的に進路を決定し、進路先に適応できる能力が育成されている。	3.3
	29	学年及び学科との連携を密にし、学年に応じた適切なキャリア教育を展開している。	3.4
	30	生徒・保護者に対して進路達成のために必要な情報の提供と適切な助言が行われている。	3.4

渉外・図書部	31	PTA組織の活性化を図り、地域の状況に適したPTA行事の企画運営に努めている。	3.5
	32	PTA、後援会予算の適正な執行・運営に努めている。	3.4
	33	PTA、後援会、同窓会の連携を密にし、円滑で効果的な教育活動の推進に努めている。	3.0
	34	生徒への図書情報の発信や図書館利用の活発化を推進し、生徒の読書意欲を育てている。	3.0
	35	効果的な芸術鑑賞により、生徒の情操教育に役立てている。	3.4
事務部	36	事務の適正化と効率化を図り、組織的でコストを意識した事務処理を行っている。	3.4
	37	学校事務及び技能職員としての資質能力の向上に努めている。	3.3
	38	施設・設備等が適切に維持管理され、校舎内外の美化と安全に努めている。	3.4
一学年	39	人間関係を大切にする集団生活のルール及び基本的な生活習慣の確立に努めている。	3.2
	40	学習の姿勢を身に付け、実社会に適応できる人材を育成し、基礎学力の定着を図っている。	3.2
	41	キャリア教育の充実を図り、進路意識の高揚に努めている。	3.2
	42	保護者と情報の共有に努め、指導に対する理解を得るよう努めている。	3.3
二学年	43	他者を尊重し、人間関係を大切にする心を育み、集団生活のルールと基本的な生活習慣の育成に努めている。	3.2
	44	学習の姿勢を身につけ、実社会に適応できる人材の育成に努めている。	3.2
	45	自己理解と進路研究を促し、進路意識の高揚を図っている。	3.3
	46	生徒理解に努め、保護者との連絡機会を大切にして信頼関係を深めるよう努めている。	3.2
三学年	47	社会生活を意識した生活態度を確立し、リーダーシップを発揮しようとする姿勢の育成に努めている。	3.2
	48	将来の社会に適応できるように学習に取り組みせ、生涯学習の姿勢と意欲の育成に努めている。	3.3
	49	進路目標の達成のため、様々な機会を逃さず進路意識の高揚を図っている。	3.4
	50	進路達成に向け、保護者との緊密な連絡と協力を一層進めている。	3.4
総合	51	総合的に考えて、本校の教育は信頼でき、魅力的な学校である。	3.1